

鈴木 ひでき



「いつまでも 安全安心 いきいきと」した 岡崎のまちづくり

発行 鈴木ひでき

連絡先 〒445-8502 西尾市下羽角町住崎1 TEL 0563-55-1167 FAX 0563-55-1909

ご支援頂いている皆様へ

新年明けまして おめでとうございます。
4期目を迎え 誠実・愚直に取組みます。
引き続き、ご指導とご支援を宜しくお願ひ
致します。

新たな議会での役職と決意

【役職】建設環境委員会委員長

PFI事業検証特別委員会委員

【決意】将来に向け、持続的なまちづくりが進み、次世代の方々にも、安心して住み続けて頂けるように取組を進めます。

まちづくり
3政策

すこやかな
発展を続ける

おだやかな
暮らしを守る

のびやかな
人生を歩める

一般質問に登壇し市政に提言

地域防災計画

<質問した経緯>

- 令和6年元旦に発生した「能登半島地震」。また9月には、豪雨による災害。そして、本格的な雪の時期を迎える状況。これは、複数災害が重なった複合災害が現実に発生。
- 国では「強くしなやかな国民生活の充実を図るための防災・減災等に資する国土強靭化基本法」に基づき、各自治体において「国土強靭化地域計画」と整合し「地域防災計画」を取組。その際、防災訓練の想定に複合災害をどこまで考慮しているか確認するため。
- 複合災害に対しての本市の考え方を伺う。

現在の取組は、新型コロナウイルス感染症の拡大時に、令和2年7月豪雨は九州各県、岐阜県で、「感染症」と「豪雨」の複合災害が発生。その事例を基に、感染症対策も含めた、避難所運営マニュアルへ見直す。複数の災害すべてに、対応するのは困難。引き続き、「目標管理型災害対応」の訓練時に、複合災害による被害想定やシナリオなどを取り入れ対策を進める。

南海トラフ地震を基軸にしたケースの検討を提言

屋内運動場への空調設備の設置

<質問した経緯>

- まずは、中学校から優先し、設計・施工一括発注（DB方式）の事業手法で空調設備の設置をする。しかし、今後のスケジュールや、小中学校の教室への空調設備の設置の違いを確認するため。

■中学校への整備スケジュールについて伺う。

- 令和7~8年度末にかけて全20校への設置予定。
- 令和7年3月定例会までに、発注に必要な要求水準書や事業者選定基準の作成を進める予定。
- 議決後、入札公告後、事業者審査委員会で審議及び評価し、落札者を決定し仮契約締結の予定。
- 令和7年9月定例会議決後、本契約し整備予定。

■教室への空調設備整備との違いについて伺う。

- 1点目は、事業手法。教室時は、「PFI方式」だが、屋内運動場は、設計・施工一括発注（DB方式）。理由は、国交付金が事業年度毎（2ヵ年）が対象。
- 2点目は、断熱対策。交付要件のため、屋根は遮熱型防水、窓ガラスは遮熱断熱フィルムの施工予定。

厳しい財政でも計画的に確実な財源確保を強く提言

引き続き「岡崎に住んで 本当に良かった」と思って頂けるように取組みます！！

トピックス

水道事業給水条例の一部改正（水道料金の改定）について

■ 20年ぶりに改定に至った経緯

【現行】
財政計画主導で投資
(施設・管路)を調整

評価

- 管路では、約291億円分の更新積み残しが判明
- 施設では、必要な更新が1/3にとどまる状態

将来継続的に適切な管路・施設への投資ができない



岡崎市HPへ
トップページ
水道局

【今後】

投資(管路・施設)のあるべき姿（水道管路の強靭化施策）を描き投資計画主導による財政計画への転換を図る

- 基幹管路網再構築：影響人数が大きい基幹管路は耐用年数。配水管などはAIを活用し管路更新を効率的に管理する
- ブロック化：漏水地区の特定化を図る
- 重要給水耐震化：医療機関や避難所などの災害時の水供給を確保する

年間投資額の試算結果は約43億円必要

【給水収益の試算結果】 10年後も安定経営を維持するには現行の料金収入の9.7%相当が不足することが判明

■ 料金改定の考え方：10年後の（給水人口・有収水量の減少も考慮）安定経営維持の不足解消を図るため

①基本料金割合：基本料金収入の割合を相対的に増加し 安定経営の確保を図る

②基本料金体系：口径ごとの給水能力に応じ 公平な負担とする料金設定

③従量料金体系：少量使用者に配慮した現行の体系を踏襲し 必要な改定を定額（+8円）で実施

■ 主な料金改定の概要と時期

口径	基本料金			水量	従量料金			改定時期は 令和7年10月1日を予定
	現行料金	新料金	改定額		現行料金	新料金	改定額	
13mm	520	571	+51	~10m³	65	73	+8	
20mm	950	1,094	+144	11~25m³	127	135	+8	
25mm	1,410	1,599	+189	26~50m³ 51m³超	156	164	+8	

コスト削減（広域化・最新技術の導入・ダウンサイ징）も含め「安全・安心・安定」への取組に注視します。

改定時期は

令和7年10月1日を予定



岡崎城公園及び周辺に関するもの

■ さくらの名所づくり推進業務について

【概要】補正予算：26,400万円

日本さくらの名所100選に選ばれている、岡崎城公園周辺の桜は、ほとんどが寿命の時期を過ぎ、このままでは枯渇する恐れがある。本市の貴重な景観、観光資源であり、後世に継承していくために、植栽や既存樹木の伐採の計画を検討し再構築を図るもの。

■ 岡崎城跡整備業務について

【概要】補正予算：5,555万円

岡崎城跡内の石垣点検にて、変異を見るためのガラス棒を設置。その割れが確認され、岡崎城跡整備委員に現地確認したところ、崩落の危険性が指摘された。園路で往来も多い場所であるため、石垣保護と落下防止ネット設置などによる安全対策をとるためのもの。

岡崎城公園は、本市の景観や観光資源、そして「岡崎市民の文化」でもあるもの、後世の方に継承されることに期待する。

消防団条例の一部改正について

【概要】総務省消防庁が令和3年4月に「消防団員の報酬等の基準の策定等について」の通知を受け、処遇改善として、各種消防業務の従事出勤手当を「費用弁償」から「出動報酬」とし、令和7年4月1日より支給額を引き上げる。
・支給額：4h未満：4,000円（2,700円）、4h以上：8,000円（4,800円or8,000円）カッコ内は旧支給額。



日夜地域で活躍されている、消防団への処遇改善として理解。成り手不足の抑止効果に繋がることに期待する。

編集後記

過去の市政レポートについては、
下記ドメインまたはQRコードを読みこんでいただき
内容のご確認をお願い致します。

<ホームページのドメイン>
http://www.giin-dnwu.com/suzuki_hideki/



「鈴木ひでき」検索
でも見れます！！

<QRコード>



<過去の掲載内容>
・一般質問への想い
・本市の財政状況
・年度毎の主な施策

市政の
話題満載！

